

中農風景 47

イチゴ収穫の喜び

令和7年3月掲載

園芸科学科の実習用温室の一部でイチゴが栽培されており、かなりの頻度で収穫したもののが校内で販売されています。イチゴが運ばれてくると事務室前では甘い香りが漂い、休み時間になると購入のため生徒が走ってくるほどの人気で、すぐに完売となってしまいます。それもそのはず、市販のものと比較しても非常に価格が安く、しかも酸度と糖度のバランスが良くおいしいものだからです。

今シーズンは、昨年に比べ収穫量も多く、多数の生徒にイチゴがいきわたっています。品種は『紅ほっぺ』『かなこまち』で真っ赤に色づいた果実をみると実においしそうですね。

もう少し収穫をすることはできますが、次の作物栽培のため間もなく温室内は更新となります。

